

油圧式バイクリフト 680kg

取扱説明書

品番:BL-5

この度は、KIKAIYA「油圧式バイクリフト 680kg」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

- * 本書を最後まで必ずお読みいただき、商品を正しく安全にご使用ください。
- * 本書が必要になったとき、すぐ利用できるように大切に保管してください。



コバヤシデンソー株式会社

〒720-0843 広島県福山市赤坂町赤坂 1415-3
(M A I L) info@kikaiya.com

1. はじめに

■調査及び修理をご依頼の前に

故障とお考えの前に、弊社までご相談ください。

改造により故障及び損傷した場合は修理対応できませんのでご注意ください。

調査を依頼される際の送料は、お客様のご負担となりますのであらかじめご了承ください。

■開封時

開封したらすぐに中身を確認してください。

付属品の欠品、破損、初期不良等がございましたらすぐに販売店にご連絡ください。

※商品は到着しましたら7日以内に必ず開封して中身をご確認ください。

(製品は改良の為、予告なく仕様を変更する場合があります)

⚠ケガ等の事故を未然に防ぐため、次に述べる安全上の注意事項をお守りください

- ・ご使用になる前に取扱注意書をよくお読みになり正しくお使いください。
- ・ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や物的損害に結び付く重大な内容を記載しています。
- ・読み終わった後は、お使いになる方がいつでも見ることのできる場所に保管してください。
- ・本機を譲渡される際は、必ず取扱説明書を付けてお渡しください。

2. 製品安全上の注意事項

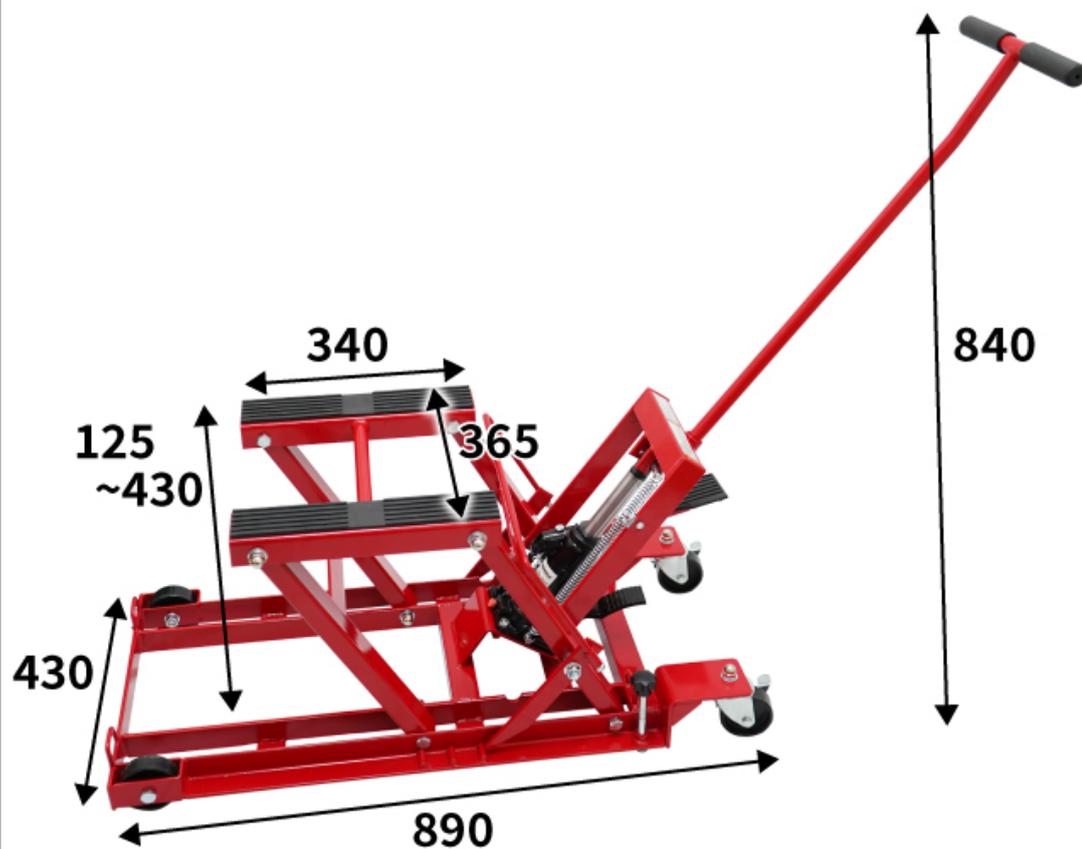
- 本製品を加工して使用しないでください。
- 本製品の使用前には異常がないか必ず点検を行ってください。
- オイルが漏れている場合、その他破損(曲がり、ひび割れ等)を発見した場合は直ちに使用を中止してください。
- 本製品を操作する際は、安全メガネを着用してください。
- 安定した水平な場所で本製品を使用してください。
- 最大能力を超えない範囲でご使用ください。過負荷はリフトに損傷を与え、故障する可能性があります。
- 車両メーカー指定のポイントでジャッキアップを行ってください。
- ベルトを使用して車両をリフトに固定してください。ベルトで固定されていない場合や安全でない場合は、リフトで車両を動かさないでください。
- 誤って車両が落下しないよう、車両を上げる際は必ずロックバーを使用してください。リフトを移動させる際は、低いジャッキ位置に下げてください。
- 車両をジャッキアップした際、ロックバーが作動していることを確認してください。
- ジャッキアップした車両の下や周囲に身を置かないでください。車両がリフトから落下した場合、重傷を負う可能性があります。

3. 仕様

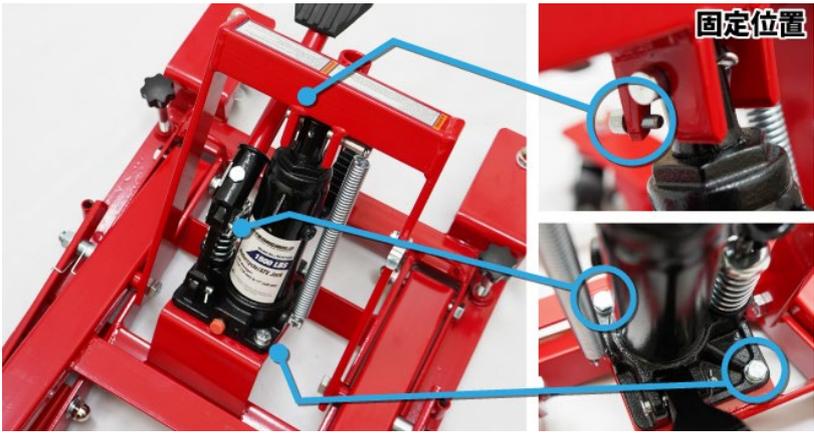
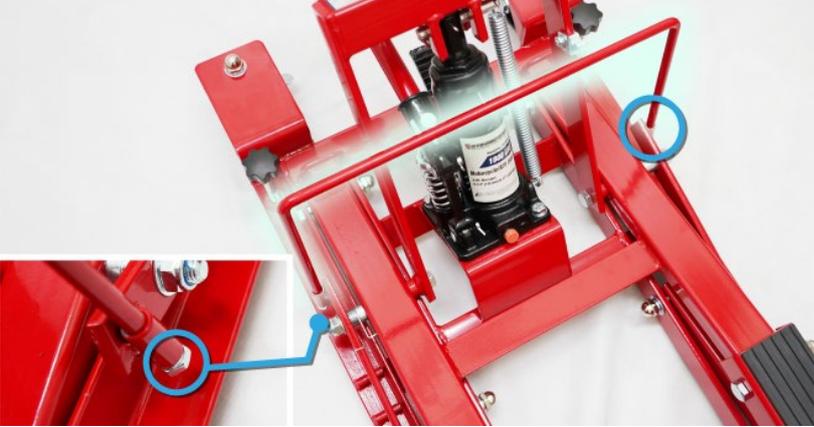
商 品 名	油圧式バイクリフト 680kg
品 番	BL-5
重 量	36kg
最 大 能 力	680kg
受 け 台 高 さ	最低 135mm／最高 430mm
ス ト ッ パ ー 高 さ	約 290・370・420mm(3段階)
車 輪	・固定車輪 2 個: $\phi 77 \times$ 幅 27mm(鉄) ・自在車輪 2 個: $\phi 77 \times$ 幅 31mm(鉄)

※製品は改良の為、予告なく仕様を変更する場合があります

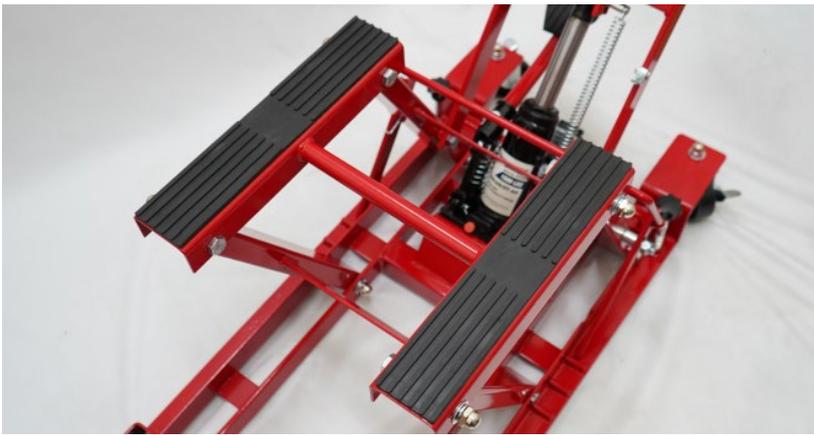
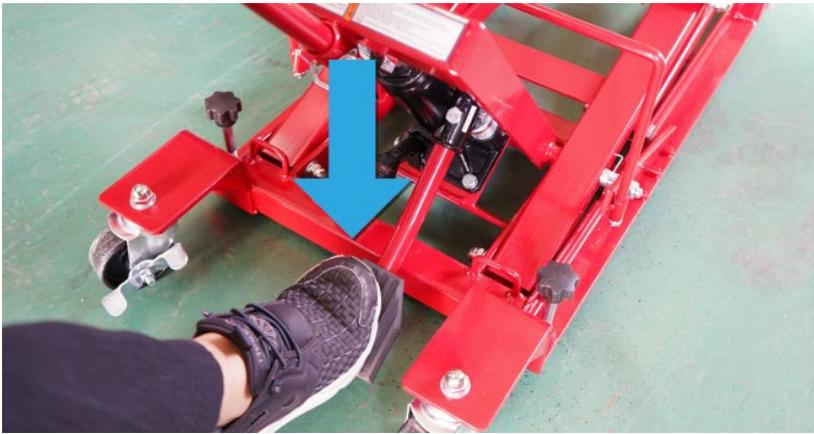
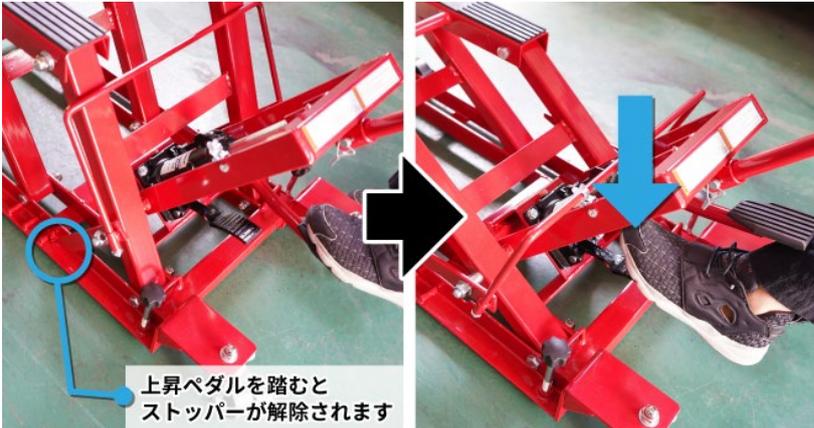
SIZE 単位:(約) mm



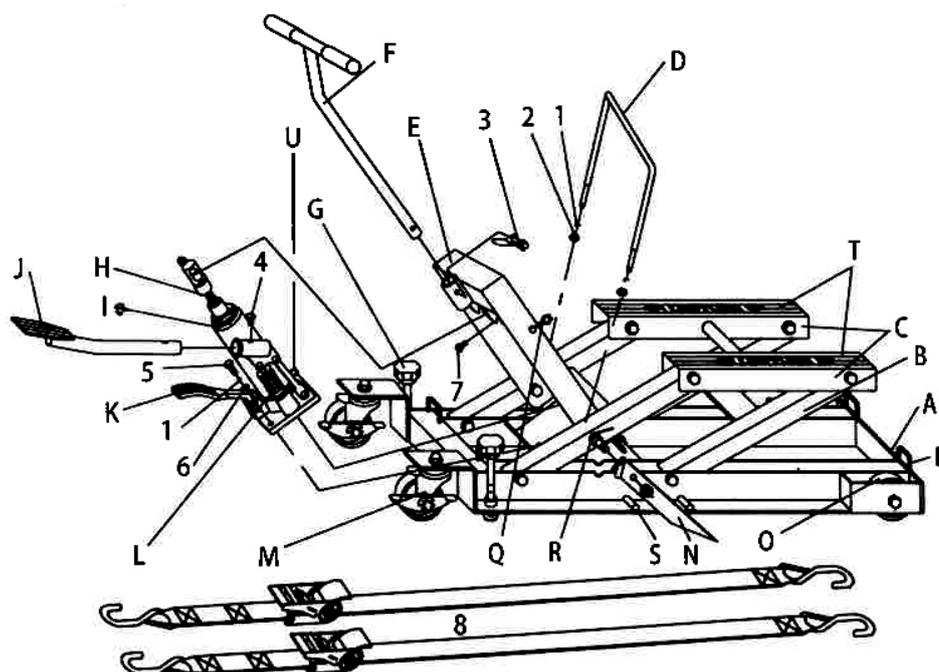
4. 組立て方法 【使用工具:スパナ 14mm】

①		油圧ラムを取り付ける。
②		ロックバーを取り付ける。
③		上昇フットペダルを取り付ける。
④		ハンドルを取り付ける。

5. 使用方法

①		<p>車両を本体受け台(ラバーシート面)に載せる。</p> <p>※リフトと車両をベルトでしっかりと固定する。</p>
②		<p>上昇ペダルを足踏みしてジャッキアップします。</p>
③		<p>必要な高さまでジャッキアップしたらロックバーをかける。</p> <p>キャスターのストッパーと固定ネジでリフトが動かないように固定したのを確認した後に作業を行ってください。</p>
④	 <p>上昇ペダルを踏むとストッパーが解除されます</p>	<p>下降の際は、<u>一度上昇ペダルを踏んでロックバー用ストッパーを解除した後に</u>、下降ペダルを踏んでください。</p> <p>ゆっくりと下降します。</p>

5. パーツリスト



記号	名称	個数	記号	名称	個数
A	ベース	1	P	ベルト用ループ	4
B	リンク	1	Q	ロックバー用クリップ	1
C	リフトサドル	1	R	ロックスプリング	1
D	ロックバー	1	S	ロックポジションリッジ	3
E	コネクティングロッド	1	T	ラバーシート	2
F	ハンドル	1	U	給油栓	1
G	固定ネジ	2	1	スプリングワッシャー(φ8)	4
H	リターンスプリング	1	2	ナット(M8)	2
I	油圧ラム	1	3	留めピン	1
J	上昇ペダル	1	4	ボルト(M8×12)	1
K	下降ペダル	1	5	ボルト(M8×30)	2
L	ポンプスプリング	1	6	ワッシャー(φ8)	2
M	自在車輪(ストッパー付き)	2	7	ボルト(φ6×15)	1
N	ロックバー用ストッパー	2	8	ベルト	2
O	固定車輪	2			

6.トラブルシューティング

問題	原因	対処方法
ジャッキが完全に下がらない	油圧システムの空気	エア抜きを行う
	リリースバルブが詰まっている	車両を降ろし、リリースバルブを清掃する
ジャッキが完全な高さまで上がらない	オイルの量が少ない	オイルを補充する
	油圧システムの空気	エア抜きを行う
持ち上げる力が弱い	油圧システムの空気	エア抜きを行う
	オイルが汚れている	オイル(種類:SAE 5W)を交換する
ジャッキが車両を持ち上げない	積載物が最大能力を超えている	重量を減らす より能力の高いジャッキを使用
	オイルの量が少ない	オイルを補充する

■エア抜き手順 ※パーツリストをご参照ください

- ① 下降ペダル(K)を押し下げてリリースバルブを開きます。
- ② 給油栓(U)を取り外します。
- ③ 上昇ペダル(J)を6~8回踏み、油圧ラム(I)内に閉じ込められている空気を放出します。
- ④ オイル量が給油栓の線のすぐ下にあることを確認してください。
少ない場合はオイルを補充してください。
- ⑤ 給油栓を交換して締めます。